

【FdData 中間期末：中学歴史：大正】

[大正デモクラシー]

[問題](1 学期中間)

次の文中の()に適語を入れよ。

1912年、藩閥勢力の桂内閣が議会を無視する態度をとったとして新聞人や知識人が(①)運動をおこし、それが各地に広まり、翌年、内閣を退陣させた。これを第一次護憲運動という。大正時代は、民主主義がとなえられ、自由主義の風潮が高まった時期であったが、このような風潮を(②)という。(③)は普通選挙によって民意を政治に反映させるべきとする(④)主義を唱え、(⑤)は天皇機関説を唱えた。

1918年、商人や地主による米の買い占めから(⑥)が全国に広がり、藩閥内閣が倒れて、(⑦)を首相とする最初の本格的政党内閣ができた。

(⑦)内閣の後、ふたたび非政党内閣が続き、その間の1923年には(⑧)という大災害が起こったが、1924年、政党勢力は、普通選挙の実施などを主張して第二次護憲運動を起こし、1925年には憲政会の加藤高明内閣が成立した。この内閣のもとで、1925年、(⑨)法が成立し、(⑩)以上のすべての(⑪)に選挙権が与えられた。

一方、これによって共産主義者が勢力を伸ばすことを恐れた政府は、同時に、(⑫)法を制定して、天皇を中心とする国の組織や私有財産制度の廃止をめざす共産主義の取り締まりを強化した。

- [解答]① 憲政擁護 ② 大正デモクラシー
③ 吉野作造 ④ 民本 ⑤ 美濃部達吉
⑥ 米騒動 ⑦ 原敬 ⑧ 関東大震災
⑨ 普通選挙 ⑩ 25 ⑪ 男子 ⑫ 治安維持

[解説]

1912年 第一次護憲運動 → 桂内閣の退陣

大正デモクラシー

吉野作造の民本主義

美濃部達吉の天皇機関説

1918年 米騒動 → 原敬の政党内閣

1924年 第二次護憲運動 → 加藤高明内閣

1925年 普通選挙法 (25歳以上のすべての男子
に選挙権)

治安維持法 (共産主義の取り締まり)

1912年、藩閥勢力の桂内閣が議会を無視した政治を行ったので、新聞人や知識人が憲政擁護運動を起こした。それを支持する運動(第一次護憲運

動)が各地に広がり、翌年、桂^{かつら}内閣^{たいじん}を退陣させた(大正政変)。

第一次護憲運動に始まり、政党政治の発展をみた大正時代は、民主主義がとなえられ、自由主義の風潮が高まった時期であった。このような風潮^{ふうちょう}を大正デモクラシーという。吉野作造^{よしのさくぞう}は「選挙^{せんきょ}によって民意を政治に反映させるべきである」という^{みんぼんしゅぎ}民本主義^{みのべたつきち}をとなえ、美濃部達吉^{みのべたつきち}は「国家の主権は国家にあり、天皇は国家の機関^{きかん}の1つである」という^{てんのうきかんせつ}天皇機関説^{しゅつべい}をとなえた。

1918年、シベリア出兵^{しゅつぺい}を見こした商人の米の買い占めによって、米は異常な値上がりが続けた。^{とやまけん}富山県^{とやまけん}の漁村の主婦たちが、米の県外への積み出しを実力で止め、安売りを求める事件が起きた。新聞でこれが報道されると、全国各地で米の安売りを求めて民衆が集まり、米屋・金貸し・大商店におしかけるなどはげしい行動を起こした。これを^{こめそうどう}米騒動^{こめそうどう}という。(行く人は(1918)やる米騒動)米騒動の結果、藩閥内閣が倒れて、^{はらたかし}原敬^{はらたかし}を首相とする最初の本格的政党内閣ができた。しかし、原敬内閣は、社会運動には理解を示さず、普通選挙^{じきしやうそう}も時期尚早として、選挙権の納税条件を引き

下げただけであった。

原敬内閣の後、ふたたび非政党内閣が続いたが、1924年、政党勢力は、普通選挙の実施などを主張して第二次護憲運動を起こし、1925年には憲政会かとうたかあきの加藤高明内閣が成立した。1925年、加藤高明内閣は、普通選挙法を成立させた。普通選挙法は、それまでの納税額による選挙権の制限を撤廃したところに特徴があり、25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられた。(普選は制限解く符号(1925)) 一方、これによって共産主義者が勢力を伸ばすことを恐れた政府は、同時に、ちあんいじほう治安維持法を制定して、天皇を中心とする国の組織や私有財産制度の廃止をめざす共産主義の取り締まりを強化した。(いく人殺(1925)した治安維持法)

[問題](2 学期中間)

次の大正デモクラシーについての文章を読み、各問いに答えなさい。

1912年、藩閥勢力の桂内閣が議会を無視した政治を行ったので、新聞人や知識人が(①)運動を起こした。それを支持する運動が各地に広がり、翌年、桂内閣を退陣させた。これを第一次(②)運動という。米騒動の直後、立憲政友会が本格的な政党内閣を組織した。この政党内閣樹立の裏には吉野作造や美濃部達吉などの思想があった。

(1) 文中の()に下から適切な語句を選びなさい。

[護憲 普通 条件 憲政擁護 自由民権]

(2) 文中の下線部の吉野作造と美濃部達吉に関係が深いものを下のA, B群から選びそれぞれ1つずつ選びなさい。

(A群) [民主主義 天皇機関説 民本主義]

(B群) ア 選挙によって民意を政治に反映させるべきである。

イ 早急に民撰議員を設立し、憲法を整備すべきである。

ウ 国家の主権は国家にあり、天皇は国家の機関の1つである。

[解答](1)① 憲政擁護 ② 護憲 (2)吉野作造：民本主義, ア 美濃部達吉：天皇機関説, ウ

[問題](2 学期中間)(私立中学)

次の各問いに答えよ。

- (1) 桂太郎内閣が 50 日で退陣したことを何というか。
- (2) 立憲政治を守る運動を何と叫んだか。

[解答](1) 大正政変 (2) 憲政擁護運動(護憲運動)

[問題](3 学期)

1918 年に富山県の漁村の主婦たちが起こした騒動を何と叫んだか。

[解答]米騒動

[問題](1 学期中間)

米騒動の後、本格的な政党内閣が成立したが、平民宰相といわれた右の写真の首相はだれか。



[解答]原敬

[問題](1 学期中間)

米騒動後に成立した本格的な政党内閣の①首相は誰ですか。また、その②政党名は何ですか。両方とも下の[]から選びなさい。

① 首相

[加藤高明 原敬 寺内正毅 吉野作造]

② 政党名

[自由党 立憲改進黨 立憲政友会 憲政会]

[解答]① 原敬 ② 立憲政友会

[問題](1 学期中間)

大正時代に高まった政治の風潮を簡潔に説明しなさい。

[解答]デモクラシーがとなえられ、自由主義の風潮が高まった。

[問題](2 学期中間)

次の文章を読み、各問いに答えなさい。

1925 年、今までの選挙と大きく内容が改められた()選挙法が制定され、有権者(選挙権を持つ人)が大幅に増えた。

- (1) ()に適語を入れなさい。
- (2) 文中の下線部について、以前の選挙制度と大きく内容が改められたのはどのようなところか。簡単に説明しなさい。
- (3) 民主主義の動きとは反対に、1925 年、共産主義を取り締まるために制定された法律を答えなさい。

[解答](1) 普通 (2) 納税額による制限をなくした普通選挙であること。 (3) 治安維持法

[問題](2 学期期末)

1925 年には、選挙資格の財産上の制限を撤廃し、25 歳以上の男子に選挙権を与える()法が成立した。

- (1) ()にあてはまる語句を書きなさい。
- (2) (1)の法律と同時に制定され、共産主義に対する取りしまりが強められることになった法律名を書きなさい。

[解答](1) 普通選挙 (2) 治安維持法

[問題](1 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えよ。

国体を変革し、又は私有財産制度を否認することを目的として結社を組織し、又は情を知りて之に加入したる者は十年以下の懲役または禁固に処す。

- (1) 普通選挙法と同じ 1925 年に制定されたこの法律の名称を答えよ。
- (2) この法律は、だれを取り締まるために定められたか。

[解答](1) 治安維持法 (2) 共産主義者

[問題](1 学期期末)

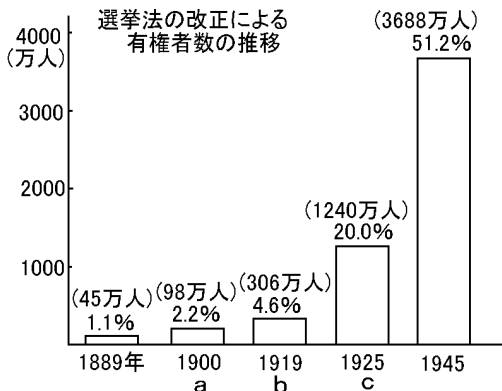
次の各問いに答えよ。

- (1) 普通選挙法の結果、どのような制限が廃止されたか。次の[]から選べ。
[納税額による制限 性別による制限 年齢による制限]
- (2) 普通選挙法と同じ年に成立した、共産主義をとりしめるための法律は何か。

[解答](1) 納税額による制限 (2) 治安維持法

[問題](1 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えなさい。



- (1) グラフ中のa~cの改正時の有権者について、あてはまるものを、次のア~エからそれぞれ選びなさい。

ア 満20歳以上の男女

イ 直接国税を10円以上納める、満25歳以上の男子

ウ 直接国税を3円以上納める、満25歳以上の男子

エ 満25歳以上の男子

- (2) cの選挙法の改正のときに同時に制定された法律名を答えなさい。

[解答](1)a イ b ウ c エ (2) 治安維持法

[問題](1 学期中間)

次の各文の「私」は誰でしょう。名前を答えなさい。

- ① 私は米騒動の後、軍人が首相であった内閣にかわり、はじめて本格的な政党内閣をつくりました。
- ② 私は第二次護憲運動をすすめ、1924年に首相となり、普通選挙法や治安維持法を制定した。
- ③ 私は、民本主義を主張し普通選挙の実施・政党内閣の確立などを主張して大正デモクラシーの理論的指導者となった。
- ④ 私は労働者や農民の生活を描いたプロレタリア文学の代表的な作家で「蟹工船」を著し、大きな反響をよんだ。

[解答]① 原敬 ② 加藤高明 ③ 吉野作造

④ 小林多喜二

[問題](2 学期期末)

次の年表を見て、各問いに答えよ。

改正年	有権者の資格
A 1889 年	直接国税 15 円以上, (a)
B 1919 年	直接国税 3 円以上, (a)
C 1925 年	納税制限なし, (a)

- (1) 年表の(a)には、年齢・性別が入るが、あてはまる年齢・性別を書け。
- (2) 1925 年に実現した選挙を何というか。
- (3) 吉野作造が主張した、(2)によって民意を政治に反映させる考えを何というか。
- (4) C と同時に制定された、共産主義を取りしめることを目的とした法律は何か。
- (5) B と C の間におこった大震災を何というか。
- (6) (5)の大震災のとき、混乱のなかで流言やデマが流されたが、そこでおきた人道に反する悲しいできごとは何か。

[解答](1) 25 歳以上の男子 (2) 普通選挙

- (3) 民本主義 (4) 治安維持法 (5) 関東大震災
(6) 多くの朝鮮人が虐殺された事件

[解説]

(5)(6) 1923年に^{かんとうだいしんさい}関東大震災が起こった。(いく人さ(1923)まよう大震災) 震災の混乱の中で、朝鮮人が暴動を起こすといううわさが流れ、多くの朝鮮人が殺された。

[問題](2 学期期末)

1923年9月1日には()がおこり、東京、横浜を中心とする地域は壊滅状態となった。()に適語を入れなさい。

[解答]関東大震災

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr5/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com